

1998 (平成10年)

会員数55名

47代理事長

門田 治 満



1月5日、新年祝賀会が開催され、門田治満理事長率いる1998年度の(社)八幡浜青年会議所がスタートした。

基本理念を「ローカルからグローバルへ21世紀への挑戦」としスローガンに「輝く個性で拓け未来のまちづくり!」を掲げた。JC活動をメンバーのトレーニングの場としてだけでなく地域の発展、まちづくりに大いに貢献しようとの所信が述べられた。

基本方針には

- 1. 委員会事業を通してのリーダーシップの追求
  - 1. グローバルな視点を持ったひとづくり
  - 1. ところどころのネットワークづくり
  - 1. 次代を担う会員の拡大
  - 1. 地域を愛するエネルギーでつくるまちづくり
  - 1. ブロック会員大会・徳島全国大会への支援
- を掲げ、これを実現すべく様々な事業、活動がなされた。

1月27日に新年総会懇親会、2月17日に創立記念日例会、そして3月12日には日本JC新田会頭を迎え大洲JCとの合同公式訪問例会を開催した。

4月3日には特別委員会として設置した地域主権特別委員会による「地域主権についての勉強会」が商工会館で行われ、地域主権型社会をめざすため、八西地域を再度見つめ直し地域の発展を願う地域人としての自覚の喚起を促した。

10月31日には「八西フォーラム」と題し、1市5町の首長によるパネルディスカッションが行われ、目標に実現に向けて関連な議論が交わされた。

6月7日には青少年開発委員会による「親子つり大会」が伊方町の亀が池で開催された。

親子の親睦、自然との共生を目的とし、530運動も兼ね、大会後には参加親子、JCメンバーとで池周辺のアキカン拾いをした。

6月12日には経営開発委員会の事業である新井産業への企業訪問、21日には指導力開発委員会による「体力測定」がリーステーションで行われた。

11月5日には経営開発委員会の事業である経営セミナーが商工会館でおこなわれ宇和町の東洋軒の社長であられる村上敬氏を講師に迎え、失敗事例を反面教師にしたたくましい経営哲学を学ぶことができたと思う。

こうして様々な事業がなされ、12月8日年末総会にて小山理事長に引き継がれた。



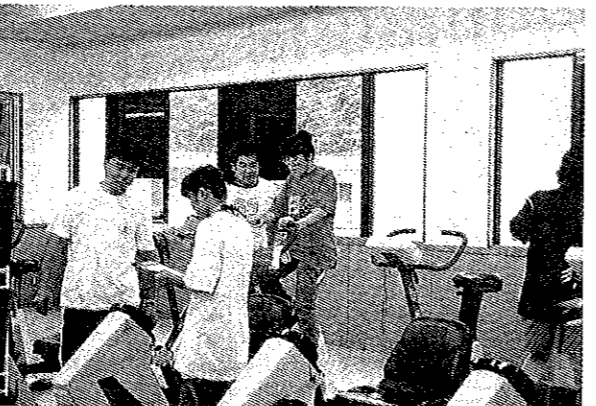
1月27日 新年総会懇親会



2月17日 創立記念日例会



3月12日 合同公式訪問例会



6月21日 体力測定

1999 (平成11年)

会員数54名

48代理事長

小 山 一



「もっと夢! もっとチャレンジ! ~今歩き出そう21世紀へのまちづくり~」のスローガンのもと54名の会員で始動した1999年は、正月3日の愛媛県知事選挙をはじめとする統一地方選挙、Y2K問題等話題には事欠かない1年であった。

当LOMにおいては、2月8日にメンバーはもちろん八幡浜商工会議所青年部、西宇和5町の商工会青年部のメンバーの参加も得て当市出身でスポーツライターとして活躍中の二宮清純氏を招き「今、経営者に求められるリーダーシップとは」のテーマで経営セミナーを開催した。野茂投手との交友や、今こそ身の丈にあった経営が必要であるということ等をJリーグにおける事例と照らし合わせて話されたりと、参加したメンバーにとっても、わかりやすくまた興味深い内容であった。

市長選挙を控えた4月2日には、「地域主権フォーラム'99」~市長候補と21世紀の八幡浜を考える~と題し、公開討論会を開催した。身近な選挙だけに有権者の関心も高く、市民の皆様の声や、それぞれの候補の考えを直接聞くことができる機会をもてたことは明るい豊かな地域づくりのために大いに勉強になった。

統一地方選挙後半の投票日と重なったにもかかわらず、奥様方をはじめたくさんのお子様も参加して4月25日に三机にて開催された家族会は、普段以上の家族サービスをと、メンバー大盛りりの豪華海鮮バーベキューや宝探しに大いに盛り上がった。

7月10日に実施した子ども会議は、市議会事務局にもご協力を頂き議場を使つての開催となった。市内各小学校代表による地域性に富んだ質問については、行政担当者からの回答という市議会さながらの運営のためか、子供達は緊張を隠せない様子ではあったが堂々とした態度で質問内容を述べていた。

またこの年は、当LOMスポンサーでもある(社)東京青年会議所が、創立50周年を迎えられ9月3日には理事長をはじめ50周年準備委員会メンバーを含む10名余りで式典に参加し、2年後に控えた創立50周年に向けて気持ちを新たにされた。

12月7日の年度末総会及び卒業式では、昭和34年生まれ8名の卒業生を送り出し1999年度最後の事業を無事終了した。



2月8日 「今経営者に求められるリーダーシップとは」



4月2日 地域主権フォーラム'99



新入会員承認式



12月7日 年度末総会及び卒業式